

# 東海大学付属福岡（旧第五）高等学校同窓会

## 臨時総会 資料

（平成 30 年度・令和 2 年度事業）

**とき** 令和元年 10 月 5 日

**場所** 東海大学付属福岡高等学校

## 次 第

### 1. 会長あいさつ

### 2. 議長選出

### 3. 議事

(1)平成 30 年度 事業報告……………第 1 号議案……2

(2)決算・会計監査報告…………… 第 2 号議案……3

(3)会則の変更について…………… 第 3 号議案 ……4～5

(4)次期役員を選任について……………第 4 号議案…6

(5)令和 2 年度 事業・予算計画案……第 5 号議案……7～8

### 4. 議長解任

### 5. 次期会長あいさつ・新役員紹介

〔お願い〕

- \*学校の歴史も 50 年を超え、卒業生も 2 万人を超えました。同窓会も総会の開催そのものが至難の状況にあります。
- \*本日は 50 周年式典が大きな節目であることや、多くの会員に同窓会活動を知ってもらう最良の日と考え臨時総会を開催しました。
- \*時間もあまりないため、スピーディに終わり祝賀行事へと移りたいと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 平成 30 年度 実施事業報告

※(学)は学校行事

月	行 事 内 容	備 考
4 月	・ 第 53 回生入学式 (学)	402 名 (男 246 人、女 156 人)
	・ 学校と役員の懇談会	
5 月	・ 第 19 期生ホームカミングデイ	学校・ロイヤルホテル宗像
	・ 第 44 回吹奏楽部定期演奏会 (学)	宗像ユリックスにて
6 月	・ 第 43 回東海大学付属高等学校連合会 同窓会総会	当番：付属甲府高等学校同窓会
	・ 第 15 回次世代リーダー養成塾 参加 者支援授与式	2 年生 (牟田さん)
	・ 福岡県校友会支部会議	第 5 会校友会フェアについて
9 月	・ 第 53 回体育祭 (学)	グローバルアリーナにて
10 月	・ 第 5 回校友会フェア	新横浜プリンスホテル
11 月	・ 湘南校舎建学祭	大学記念事業参加
12 月	・ ベストティーチャー選考会 (学)	
3 月	・ 第 51 期生同窓会入会式・卒業生会長 賞授与式	会長賞 (船田さん)
	・ 第 51 回卒業式 (学)	
	・ 白鷗会 (福岡支部総会)	
	・ 東海大学付属高等学校連合会同窓会会 長会議	
<p>〔定例行事〕 * 本部役員会 (年間 8 回開催)</p>		

平成30年度 東海大学付属福岡高等学校同窓会 決算報告

《収入の部》

項 目	決算額	備 考
I. 入会金(51期生)	3,040,000	新規入会者304人×終身会費10,000円
II. 前年度繰越金	2,931,647	
III. 雑収入	655	預金利子他
収入合計:	5,972,302	

《支出の部》

項 目	細 目	決算額	備 考
I. 事業費 (項目計:915,598)	1. 新規入会者事業費	226,260	卒業記念品代(校旗ミニチュア)、入会案内等印刷代
	2. ホームカミングデイ事業費	218,474	役員参加費、アトラクション出演生徒并当代、19回生DM処理委託料等
	3. 学校支援事業費	470,864	次世代養成塾生徒代表参加補助、大学記念事業寄付(椅子)、学校イルミネーション寄贈
II. 負担金 (項目計:295,864)	1. 負担金	295,864	連合同窓会負担金(年会費)、広報負担金、総会参加負担金
III. 事務費 (項目計:973,200)	1. 会議費	193,050	役員費用弁償、会長会議参加費
	2. 研修費	367,190	連合総会参加費、学校との意見交換会
	3. 管理費	368,700	会員登録管理料(業者委託)、NTT、HPプロバイダー料等
	4. 交際費	25,000	体育祭祝儀、卒業生会長表彰記念品、甲子園出場支援費(熊本星翔)
	5. 慶弔費	0	(H30該当なし)
	6. 事務費	19,260	事務消耗品等
IV. 次年度繰越金		3,787,640	
支出額合計:		5,972,302	

《特別会計》

I. 特別会計基金	2,531,546	①定期預金(1,501,537円) ②普通預金(1,030,009円)
II. 50周年実行委員会への仮払金	2,305,082	*現在運用中。事業実施後清算(令和2年3月末予定)
特別会計合計:	4,836,628	

平成30年度同窓会会計を監査したところ、上記に相違ないことを確認した。

※付帯意見:会計総額に比べ繰越金が多額なため、その一部を特別会計へと移されることを提案する。

令和元年9月10日

会計監査

鎌田伸一

会計監査

西村正巳

# 東海大学付属福岡（旧第五）高等学校同窓会 会則 （案）

## 第1章 総則

### 《名称及び所在》

第1条 本会は、東海大学付属福岡（旧第五）高等学校同窓会（以下「本会」という）と称し、事務局を福岡県宗像市田久1丁目9番地2の母校に置く。

### 《目的及び活動》

第2条 本会は、会員相互の親睦と母校及び東海学園の発展に寄与すること、社会公共への貢献を目的とし、その達成のために必要な活動を行う。

### 《会員》

第3条 本会会員は、次のとおりとする。

- （1）正会員 東海大学付属福岡（旧第五）高等学校を卒業した者で、事務局へ入会届を提出し、会費を納入したもの。
- （2）特別会員 教職員及び旧教職員をはじめ学校関係者で本会の目的に賛同し、本会の承認を得た者。

## 第2章 役員及び組織

### 《役員と役割》

第4条 本会の役員及び定数とその役割は次のとおりとする。

- （1）会長 1名 本会を代表し会務を統括する。
- （2）副会長 3名 会長を補佐し、会長に事故があるときにはこれを代行する。
- （3）事務局長 1名 本会の会務を統括する。
- （4）事務局次長 1名 事務局長を補佐し、会務を担当する。
- （5）会計 2名 本会の出納を適正に管理する。
- （6）理事 20名以内 本会活動について企画、立案するとともに実施に向けた諸活動を行う。
- （7）顧問 若干名 現役校長及び本会功労者の中から本会の承認を得たもので会長が委嘱し、会長の諮問に応じ指導助言を行う。
- （8）監査 2名 学校関係者1名及び会員1名を選任し、会計監査を行い総会に報告する。

### 《選任》

第5条 役員を選任は、総会の承認を得なければならない。ただし、役員に事故があった場合の後任や理事の選任については、本会の運営や次の総会までに暇がないなどの状況に鑑み、理事会の承認を得て会長が適宜指名できる。この場合、次期総会において報告しなければならない。

### 《任期》

第6条 役員任期は3年間とし、再任を妨げない。なお、任期途中の就任者はその残任期間とする。

## 第3章 会議

### 《総会》

第7条 総会は、本会運営の最高決議機関とし、3年に一度開催する。ただし、会長が必要と認めた場合、臨時にこれを開くことができる。なお、次の手順にて実施する。

- （1）議事内容 総会は、事業・決算報告、事業・予算計画ならびに役員決定、会則の変更等、本会運営の重要案件とする。
- （2）総会成立と議決要件 会長が総会開催にあたって会員に周知を図ったうえで、これに出席した正会員で成立する。なお、議案の決定は出席者の過半数とする。
- （3）積極的な周知 会長は総会の実施に向けて日時、場所、議事内容等についてホームページ等の広報媒体を積極的に活用するなど周知を図らなければならない。

### 《幹事会》

第8条 幹事会は、本会の執行機関とし運営の重要事項を協議する。構成は、会長、副会長、事務

局長、事務局次長、会計とする。ただし、会長が必要と認める場合、他の者も出席させることができる。

《理事会》

第9条 理事会は、会長が必要に応じ招集し、第4条に掲げる役員をもって構成する。この会議では、活動の企画・立案等の運営事項や総会の議案等を協議するなど本会の中核を担う。ただし、会長が必要と認める場合、他の者も出席させることができる。

《部会》

第10条 会員相互の有志による企画・立案で一定の目的をもって、卒業回や地域等において組織を構成し活動ができるものとする。なお、活動手順は次のとおりとする。

- (1) 活動の目的 部会設置は、本会則第2条の目的に沿ったものでなければならない。
- (2) 届出の義務 部会の代表者は、実施の目的や会員の構成等について必要に応じ報告し、本会の承認を得なければならない。
- (3) 部会活動の支援 会長は前項で承認された場合、部会活動を積極的に支援しなければならない。

## 第4章 会 計

《運営経費》

第11条 本会の運営経費は、会費及び寄付金、事業収入等をもって充てる。

《会費》

第12条 本会の会費は、終身会費として10,000円を卒業時に納入する。なお、特別会員は免除する。

《会計年度》

第13条 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

《会計処理及び監査》

第14条 会計は、常に通帳や帳簿等を整理し会計年度終了後、監査による会計監査を受け、すみやかに会長に報告しなければならない。

《会計の公表》

第15条 会長は前条による会計報告がなされた場合、その内容について総会等において承認を受けるとともに、母校への報告やホームページ等における公表に努めなければならない。

## 第5章 補 則

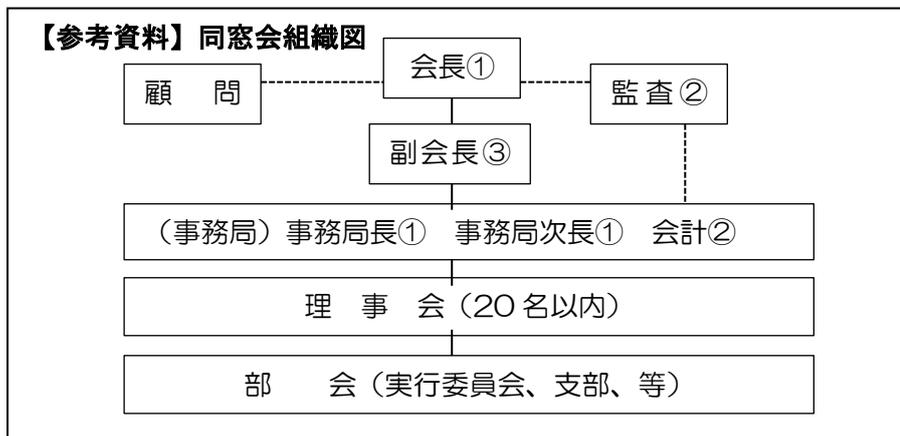
《細則》

第16条 本条に定めのない必要な細則については、理事会の承認を得て別に定める。

附則 本会会則は、昭和44年4月1日より施行する。

附則 本会会則は、平成10年2月22日より施行する。

附則 本会会則は、令和元年10月6日より施行する。(令和元年10月5日臨時総会)



## 同窓会役員（案）

〔本部役員関係〕

役 職	氏 名	卒業回	備 考
会 長	鈴木 明憲	2	
副 会 長	岩尾 久志	3	
	竹原 義嗣	8	
	上野 春男	14	
事務局 長	高橋 勇次	8	
事務局 次長	渡辺 一也	16	
会 計	新 清美	13	
	船津眞知子	3	
監 査	原田 正武	1	
	西村 正己	教員	学校関係者選出
顧 問	津山 憲司	校長	現職校長
	才田 功	1	前同窓会長

理 事	林 義彦	5	
	豊福 義文	8	
	瀧口 秀人	9	
	梅田 泰睦	10	
	西 弘文	12	
	本田 一郎	13	
	松崎 修二	15	
	川地 毅	17	

※理事は定数 20 人としているが、順次拡大予定。

## 令和2年度 事業計画(案)

※(学)は学校行事

月	行 事 内 容	備 考
4月	・ 第55回生入学式(学)	
	・ 学校と役員の懇談会	
5月	・ 第21期生ホームカミングデイ	5月連休期間
	・ 吹奏楽部定期演奏会(学)	宗像ユリックスにて
6月	・ 第45回東海大学附属高等学校連合同窓会総会	当番：札幌高等学校同窓会
	・ 次世代リーダー養成塾 参加者支援授与式	生徒代表1名選考
9月	・ 第55回体育祭(学)	
12月	・ ベストティーチャー選考会(学)	授業参観
3月	・ 第53期生同窓会入会式・卒業生会長賞授与式	会長賞1名選考
	・ 第53回卒業式(学)	
	・ 白鷗会(東海学園福岡支部総会)	
	・ 東海大学附属高等学校連合同窓会会長会議	
<p>〔定例行事〕</p> <p>* 幹事会：月1回程度開催</p> <p>* 理事会：年間3回～4回開催</p> <p>* 部会：ホームカミングデイ実行委員会(21期生)</p>		

### 《活動方針》

～会員相互の親睦と母校及び東海学園の発展を目指して～

1. 同窓会活動の活性化と多くの会員の参画を促す
2. 同窓会及び学校(母校)のPR活動の充実
3. 部会(〇〇支部、卒業回等)の創出と支援

令和 2(2020)年度 東海大学付属福岡高等学校同窓会 予算 (案)

1. 一般会計の部

≪収入の部≫

項 目	金 額	備 考
I. 入会金	3,680,000	10,000 円×368 人
II. 前年度繰越金	1,000,000	
III. 雑収入	500	利息他
収入合計	<b>4,680,500</b>	

≪支出の部≫

項 目	細 目	金 額	備 考
I. 事業費  (項目計:1,300,000)	1. 新規入会者事業費	250,000	卒業記念品代、入会案内等印刷代
	2. ホームカミングデイ事業費	250,000	役員参加費、アトラクション出演生徒弁当代、DM処理委託料
	3. 学校支援事業費	400,000	次世代リーダー参加支援、学校支援事業等
	4. 広告料	400,000	新聞、雑誌等同窓会、学校等広告費
II. 負担金 (項目計:300,000)	1. 負担金	300,000	連合同窓会負担金(年会費)、広報負担金、総会参加負担金
III. 事務費  (項目計:1,460,000)	1. 会議費	300,000	役員費用弁償、会長会議参加費
	2. 研修費	400,000	連合総会参加費、学校との意見交換会
	3. 管理費	400,000	会員登録管理料(業者委託)、NTT、HPプロバイダー料等
	4. 交際費	50,000	体育祭祝儀、卒業生会長表彰記念品、甲子園出場支援等
	5. 慶弔費	10,000	
	6. 事務費	300,000	事務消耗品、事務所管理費等
IV. 予備費		1,620,500	
	支出額合計	<b>4,680,500</b>	

2. 特別会計の部

I. 特別会計基金		①定期預金(3,501,537 円) ②普通預金(1,030,009 円) *前年度一般会計から200万円繰り入れ(①の定期へ)
	4,531,546	
	特別会計合計	<b>4,531,546</b>

※上記予算案は、令和元年度決算が終了していないことから、暫定予算とする。なお、令和2年4月(新年度)以降にホームページ等を通じ公表予定。